

- イ 兼任職員・・・専任職員と同じ一般職で、図書館以外の職務が本務である者
- ウ 非常勤職員・・・地方公務員法第22条2第1項の会計年度職員など報酬が支給される者。
嘱託職員を含む。
- エ 臨時職員・・・会計年度任用職員のうち、短時間勤務、短期間雇用の職員。
- オ 委託・派遣職員・・・委託契約・派遣契約に基づいて図書館に配置され業務を行う者。
指定管理者の職員等を含む。清掃・設備管理・警備業務を主とする者は除く。
- カ 司書・司書補・・・図書館法第4条に定める資格を有し、司書業務に従事する者。
各職員の総数に対する内数として記入。

【調査シート②】

※1ページ

(1) 資料費

- ア 資料費予算額（単位：千円）・・・令和4年度の資料費の予算額を「図書費」「雑誌新聞費」「視聴覚資料費」「その他」ごとに記入（「合計」は入力不要）

(2) 蔵書関係

- ア 蔵書総数・・・令和4年3月31日現在で所蔵する資料冊数
 - 児童用（内数）・・・蔵書総数のうち、児童用の資料数（絵本・紙芝居を含む冊数）
 - 地域資料・・・蔵書総数のうち、地域資料数 ※前年度まで、「郷土・行政資料」と表記していたもの
- イ 3年度除籍冊数・・・令和3年度に除籍した資料数
- ウ 受入図書冊数・・・令和3年度で寄贈・購入等により受け入れた図書総数
 - 購入分（内数）・・・受入図書総数のうち、購入分
 - 児童用（内数）・・・受入図書総数のうち、児童用の冊数（絵本・紙芝居を含む冊数）
- エ 受入雑誌種数・・・令和3年度で寄贈・購入等により受け入れた雑誌種数
 - 購入分（内数）・・・受入雑誌種数のうち、購入分
- オ 受入新聞種数・・・令和3年度で寄贈・購入等により受け入れた新聞種数
 - 購入分（内数）・・・受入新聞種数のうち、購入分

※2ページ

(3) 利用状況

- ア 来館者数・・・令和3年度の実績。図書室のみの来館者数が不明の場合は、「-（ハイフン）」を記入。
- イ 登録者総数・・・令和4年3月31日現在の登録者の総数。新規登録者数のみではない。
 - 自治体内の数・・・登録者総数のうち、市町村内に住所を持つ人数
 - 児童数（内数）・・・登録者総数のうち、小学生以下の人数
- ウ 年間開館日数・・・令和3年度の実績
- エ 個人貸出資料総数・令和3年度に個人に対し貸出した資料総数
 - （図書・雑誌・視聴覚資料等貸出した全資料数）
 - 自治体内の数・・・個人貸出資料総数のうち、市町村内に住所を持つ個人に対し貸出した資料数
 - 児童数（内数）・・・個人貸出資料総数のうち、小学生以下に貸出した資料数
- オ 団体貸出冊数
 - 令和3年度に登録している団体・グループ・文庫・施設等への一括で複数の貸出
 - 団体貸出として登録し貸出している学校、学校図書館があればそれも含む。
 - 団体数・・・登録団体等のうち令和3年度に貸出実績のあった団体等の実数

資料数・・・登録団体等に対し令和3年度に実際に貸出した資料数

(貸出したまま期限の更新をしたものは除く。個人貸出数には含めない。)

カ 予約受付件数・・・令和3年度に予約(リクエスト)を受け付けた件数

キ 相互貸借・・・令和3年度に他の自治体、他の機関から相互貸借した資料数

同一自治体であっても他館種との相互貸借は含む。

「借受」は、上記の相手から借り受け、「貸出」は貸し出した資料数(協力貸出数)

ク 参考業務・・・令和3年度の総件数を記入。

実施していない場合は「- (ハイフン)」を記入。

(参考業務の内容については回答する施設の定義による)

(4) 移動図書館車(兼用車を含む)

令和4年4月1日現在、移動図書館車(兼用車を含む)を保有する市町村のみ記入願います。

なお、小学校等へ図書を配本(巡回文庫)のみの場合は、作成する必要はありません。

ア 台数・・・現在運行している図書館車の台数

イ 担当職員数・・・主として移動図書館車業務に携わる職員数

ウ 積載図書冊数・・・移動図書館車の積載可能な冊数

エ 巡回駐車場数・・・定期に設置されている移動図書館車の駐車場数

オ 巡回間隔・・・ひとつの駐車場に何日に1回の割合で駐車するか、通常の巡回間隔日数

カ 自動車用図書費・・・自動車用図書費として特に計上されている予算額(単位:千円)

キ 運行開始年度(M・T・S・H・Rで表記)・・・現在運行している図書館車が、運行を開始した年度を年号で記入

【調査シート③】

(5) 図書館システム ※ 令和4年4月1日現在の状況を選択してください。

ア OPACの公開・・・ホームページ*で蔵書を公開している場合は「○」を選択

* 図書館(室)単独のホームページのほか、自治体のホームページで公開している場合も含まれます。

イ 導入しているシステム・・・次の該当する企業を選択してください。

・美唄未来開発センター → B ・富士通 → F ・キハラ → K

・三菱 → M ・NEC → NE ・NTTデータ → NT

・ソフテック → S ・オリジナル → O ・その他の企業 → X

ウ 学校図書館とのシステム連携・・・図書館システムが学校図書館システムと連携している場合は「○」を選択

エ 電子図書館の導入・・・導入している場合は「○」、導入を予定している場合は「予」を選択

オ 読書通帳機の導入・・・読書通帳機を導入している場合は「○」を選択

カ 電算化していない・・・図書館資料の管理等を電算化していない場合は「○」を選択

(6) 宅配サービス ※ 令和4年4月1日現在の状況を選択してください。

ア サービスの申込み方法・・・「来館」「非来館(電話、FAX、インターネット等)」「不問」のいずれかを選択

イ サービスの対象の特定・・・高齢者、障がい者等、サービス対象を特定している場合は「有」、対象を特定せず、希望する方すべてにサービスを実施している場合は「無」を選択

- ウ 宅配の配送者・・・「職員（非常勤を含む）」「ボランティア」「民間企業」「その他」のいずれかを選択
- エ サービスの費用負担・・・利用者が負担する場合は「有償」、負担しない場合は「無償」のいずれかを選択
- オ サービスは実施していない・・・宅配サービスを実施していない場合は「○」を選択
- カ ウで「その他」を選択した場合の具体記入（自由記述）
・・・ウで「その他」を選択した場合、内容を記入してください。

(7) 高齢者サービス ※ 令和4年4月1日現在の状況を選択してください。

- ア 資料収集・・・高齢者向けの資料の所蔵がある場合は「○」を選択
- イ 施設等への貸出・・・高齢者施設等への貸出を実施している場合は「○」を選択
- ウ イベント等の開催・・・高齢者向けのイベント等を開催している場合は「○」を選択
- エ 宅配サービスの実施・・・利用者が費用を負担する場合は「有償」、負担しない場合は「無償」、未実施の場合は「未実施」のいずれかを選択
- オ 施設・設備・・・高齢者に配慮した環境整備を行っている場合は「○」を選択
- カ サービスは実施していない・・・高齢者向けのサービスを実施していない場合は「○」を選択

(8) 障がい者サービス ※ 令和4年4月1日現在の状況を選択してください。

- ア 資料収集・・・障がい者向けの資料の所蔵がある場合は「○」を選択
- イ 施設等への貸出・・・障がい者施設等への貸出を実施している場合は「○」を選択
- ウ イベント等の開催・・・障がい者向けのイベント等を開催している場合は「○」を選択
- エ 宅配サービスの実施・・・利用者が費用を負担する場合は「有償」、負担しない場合は「無償」、未実施の場合は「未実施」のいずれかを選択
- オ 施設・設備・・・障がい者に配慮した環境整備を行っている場合は「○」を選択
- カ サービスは実施していない・・・障がい者向けのサービスを実施していない場合は「○」を選択